

内容をご熟読ください。

Security System  
OPTION PARTS  
**TERRA™**

Owner's Guide

TERRA TA-2

取扱説明書

「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**

加藤電機株式会社

<http://www.kato-denki.com>



自動車盗難防止装置 オプションパーツ

**TERRA™**  
**TA-2**

**TERRA™** is the exciting new line of security products from **KATO-DENKI**, empowering users to control and monitor their vehicles from anywhere in the world. From alarm security to remote start to vehicle tracking, **TERRA™** offers companies, banks, police departments, transportation agencies and end users the ultimate in convenience, control, and peace of mind. **TERRA™** is quite simply the most advanced security system ever produced for automotive applications. Protect your automotive investment and enjoy global access to your vehicle today with **TERRA™**!

**KATO-DENKI**

取り付けには専門の技術が必要です。

## ご使用になる前に

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

また、本書を無くさないよう、大切に保管しておいてください。この取扱説明書に記した注意事項は、**TERRA**を安全かつ正しくご使用していただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。

**TERRA**は安心と安全をサポートするあなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いいただき、末長くご愛用ください。



### 危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項



### 警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項



### 注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項



### 禁止

禁止行為を表す記号です。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



### ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明しています。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明しています。



強制・制約・指示等を表す記号です。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。



## 目次



●ご使用になる前に	1	●センサーを設定する	10
●安全上の注意 使用上の注意	2	●作動状況の確認	11
●TA-2の種類	3	●機能設定	13
●梱包物をご確認ください	4	●パニックモード	14
●TERRAの特徴	5	●外部チャンネル制御	15
●はじめに 一暗証番号の登録一	6	●TERRA TA-2コマンド表	16
●緊急通報先を設定する	8	●緊急通報について	17
●HORNET・VIPERを作動/解除する	9	●アフターサービスについて	18

## 安全上の注意

### 警告

- **TERRA**およびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また車両電装の知識不足による誤った配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任は一切負いかねます。  
知識のない方が取り付けを行うと車両、**TERRA**の故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ可能性があります。
- **TERRA**およびオプション部品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。  
製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する可能性があります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切しておりません。



## 使用上の注意

- 本製品をご利用の前に必ず本説明書をご熟読の上、正しくお使いください。  
ご不明な点がございましたら、取り付けあるいはご使用前にお問い合わせください。

### (1) 適応車種限定品です

取付可能な車種は、下記条件を全て満たし、当社が適応車種として認定している車種に限定されています。

### 危険

- **アナログ制御車種限定**  
コンピューターによるデジタル多重伝送通信線への接続はできません。  
装着をした場合は**TERRA**のみならず車両の機器を破損する可能性があります。
- **国産車限定**  
日本国内メーカーの車両に対応しています。  
並行輸入車、外国車への取り付けサポートは一切行っておりません。
- **DC12V車専用**  
24Vバッテリーを使用している24V車両には装着できません。



## (2) 使用上の注意

### 注意

- テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品はDDIポケット(株)の通信ネットワークを利用したシステムです。電波の届かない場所や不安定な場所ではご利用いただけません。
- **TERRA**通信ユニットは当社からのレンタル契約の場合はレンタル品となります。  
ご解約時には必ず当社へご返却願います。



### 必ずお読みください

- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらい等が発生しても当社では責任は一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりませんのでご了承ください。
- 車種により**TERRA**製品またはオプション部品の接続が不可能な場合があります。
- **TERRA TA-2**は**TERRA**通信サービス契約の規定に基づいて運用されます。  
ご契約書記載の内容を十分にご理解いただいた上でご利用ください。

## TA-2の種類

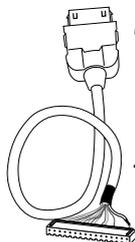
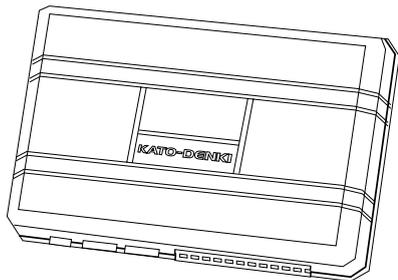
**TA-2**には**HORNET**用と**HORNET ESP**用と**VIPER ESP**用の3種あります。  
**HORNET**と連動する場合は、**TA-2(H)**をご利用ください。  
**HORNET ESP**と連動する場合は、**TA-2(H)ESP**をご利用ください。  
**VIPER ESP**と連動する場合は、**TA-2(V)**をご利用ください。

### 注意

- **HORNET**に **TA-2(V)**、**TA-2(H)ESP** を連動してご利用になった場合は、製品故障の原因になりますのでおやめください。
- **HORNET ESP**、**VIPER ESP**に **TA-2(H)** を連動してご利用になった場合は、パニックモード、電話からのセキュリティのON/OFF操作ができませんのであらかじめご了承ください。

**TERRA TA-2**

**TERRA TA-2** オプションメインユニット × 1



**TERRA** 通信ユニット用ケーブル × 1



動作確認LED × 1

その他：メインハーネス × 1、ESPハーネス (TA-2 (V)、TA-2 (H) ESPのみ) × 1  
 取扱説明書 × 1、取付技術マニュアル × 1  
**TERRA** ステッカー × 1 シート、ハンディマニュアル × 1  
 製品保証書 × 1、TERRA 契約書 × 1、TERRA 契約書返信用茶封筒 × 1

本製品はHORNETやVIPERのオプションとしてご利用いただくことで、警報を発報した際に緊急通報します。また、ESP接続をすることで、システムのON/OFFやパニックモード、チャンネル2、チャンネル3のコントロールができるようになります。本製品はあくまでもオプションのためHORNETやVIPERのON/OFFに連動して作動します。単独での使用はできません。

**緊急通報機能**

HORNETやVIPERが警報を発した場合や本製品に直接接続したセンサー類が反応した場合に、あらかじめ設定した最大3ヶ所への緊急通報を行なうことができます。

**ドアトリガー**

ドアトリガー線（緑線）をドアカーテイススイッチに接続することによって、確実にドアの開閉を検出することができます。



緊急通報時には「ドアが警告（警報）を発報しました。」と流れます。

- \* ドア、トランクスイッチが独立している一部車両では分岐接続する必要があります。
- \* ドアトリガー線を分岐配線する場合には別売のタイオード (SSOT) が必要です。
- \* ドアスイッチがプラスコントロールの車両ではご使用いただけません。

**パニックモード (ESP接続時のみ)**

いざというとき、大きな声では叫べないもの。でも、パニックモードならお手持ちの携帯電話などから強制的にサイレンを鳴らすことができます。

**外部機器コントロール機能**

TA-2のチャンネル2、チャンネル3に接続された外部機器や、ESP接続した場合のチャンネル2、チャンネル3に接続された機器をお手持ちの電話からコントロールすることができます。(ESPモデル以外のVIPERやHORNETではシステムのON/OFFはできません。)

**オプションセンサー対応**

別売のオプションセンサーを使用することで、センサー作動時にサイレンを鳴らさずに電話に緊急通報をさせることができます。

**リモートランナー対応**

別売のエンジンスターターを使用することで、電話からエンジンの始動/停止ができるようになります。



**位置情報検索機能**

TERRA位置情報サービスに対応。  
 クルマの場所を平均検索範囲70~200m (最大500m) で特定することができます。

【暗証番号登録】

●TERRA出荷時には暗証番号は「0000」にセットされています。  
ご利用の前に、安全のため暗証番号を登録します。暗証番号は第三者に分かりにくい番号を設定してください。またTERRA通信ユニットの電話番号も他の人の目に触れないよう厳重に管理してください。

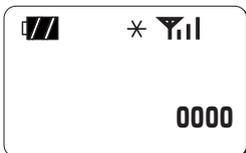
**1** お手持ちの携帯電話や家庭電話（トーン信号の出るもの）からTERRAに電話をかけます。（TERRA通信ユニットに添付の電話番号に電話をかけます）



右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。

**2** TERRAに接続されると「暗証番号を入力してください」のメッセージが聞こえます。

ここで登録済みの暗証番号（初期値は0000）を入力します。



**3** 「暗証番号を認証しました」のメッセージが聞こえます。

ここからコマンドモードになり、各種命令ができます。ここではまず、暗証番号を登録します。暗証番号入力コマンド901を入力します。



- ※コマンド入力を終了する場合には電話機の通話終了ボタンで通話を終了してください。
- ※コマンドは30秒以内に行なってください。30秒操作のない状態が続くと自動的に回線を切断します。
- ※お手持ちの電話機からコマンドをした場合には、お手持ちの電話機の接続している回線の電話料金がかかります。
- ※一旦回線を切断し再度TERRAと通信する場合には、必ず30秒以上待ってから電話をかけてください。

**4** 「暗証番号を登録します、暗証番号を4桁入力してください」のメッセージが流れます。

お好きな暗証番号を4桁入力してください。



**5** 「もう一度暗証番号を4桁入力してください」のメッセージが流れます。

再度同じ暗証番号を4桁入力してください。



**6** 「暗証番号を登録しました」のメッセージが流れます。

これで暗証番号の登録が終了しました。次回操作からこの暗証番号を使用しますので、忘れないように大切に保管してください。

以後操作を行なわない場合には、ここで電話を切ります。操作を継続する場合には、次のコマンドを入力します。



- ※暗証番号は1111、2222、1234など簡単なものや誕生日などを避けてできるだけ限り第三者が分かりにくいものをご使用ください。
- ※暗証番号は当社でも管理できませんので、忘れないように大切に保管してください。万一忘れてしまった場合には当社カスタマーセンター（03-5697-7341）までご相談ください。初期値「0000」にリセットするための手続きについてご案内します。

### 【緊急通報先電話番号 1、2、3 の設定】

- TERRAが警告または警報を発した場合、あらかじめお手持ちの携帯電話やご自宅の電話番号を登録しておくことで、警報発報の有無を確認することができます。  
通報先は最大3ヶ所まで登録できます。
  - 3ヶ所すべてを登録すると、1回の発報で3ヶ所すべての電話に順次通報がされます。すべての電話が通話中または電池切れなどで通信できなかった場合には、最大3回までリトライして通報します。
- TERRAを解除すると緊急通報の記憶は消去されます。(発報履歴は消去されません)

**1** P.6と同様にTERRAに電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

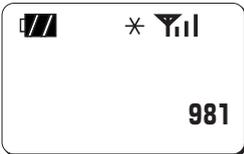
右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。



**2** 緊急通報先電話番号 1 を登録します。

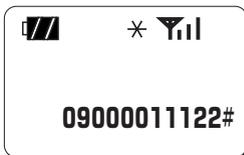
9 8 1

「電話番号 1 を登録します。電話番号 1 を市外局番から入力してください。最後に#を押してください。」のメッセージが流れます。



**3** 通報させたい電話番号 1 を登録します。市外局番から入力して、最後に#を押してください。

確認メッセージが流れますので、電話番号が間違っていないか確認してください。  
電話番号 2 (コマンド 9 8 2)  
電話番号 3 (コマンド 9 8 3) も同様に登録します。



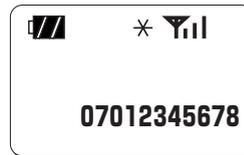
### 注意

- ※登録した番号を消去する場合は、電話番号の代わりに「#」を入れてください。
- ※TERRAからの緊急通報の際に、TERRAの電話番号をナンバーディスプレイ機能付き電話に表示させたい場合には、登録する電話番号の前に186を入力してください。緊急通報時にディスプレイで電話番号の確認ができます。
- ※通報先の電話機が非通知発信の着信拒否設定をしている場合には、着信拒否を解除するか、登録する電話番号の前に186を入力し番号を通知してください。

### 【HORNET・VIPERを作動する】(ESP接続した場合に使用可能)

**1** お手持ちの携帯電話や家庭電話 (トーン信号の出るもの) からTERRAに電話をかけます。(TERRA通信ユニットに添付の電話番号に電話をかけます)

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。



**2** TERRAに接続されると「暗証番号を入力してください」のメッセージが聞こえます。

ここでP.7で登録した暗証番号を入力します。  
暗証番号が「1234」の場合です。

1 2 3 4

認証されると「暗証番号を認証しました」のメッセージが聞こえます。以後コマンドモードに入ります。



**3** 1 1 1 を入力します。

「ホーネット (バイパー) を作動しました」のメッセージが流れてシステムがONになります。



### 【HORNET・VIPERを解除する】(ESP接続した場合に使用可能)

**1** 1 1 3 を入力します。

システムがOFFになり、同時に通信が切断されます。



- ※システム解除をした場合には、回線は即切断されます。
- 再度システムを作動させる場合には、約10秒程待ってからお掛け直しください。
- ※ESP以外のVIPERやHORNETではシステムのON/OFFはできません。

### 【センサー1、2、3をON/OFFする】

●TERRA TA-2に接続されたセンサー1、2、3を電話機からON/OFFすることができます。環境に応じてセンサーを選択できてとても便利です。(TA-2に直接接続したセンサーではサイレンは鳴りません)

**1** P.6と同様にTERRAに電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。



**2** センサー1をONします。

2 1 1

「センサー1を作動しました」



**3** センサー1をOFFします。

2 1 3

「センサー1を解除しました」



センサーのON/OFFは下記のコマンド表に従って操作してください。  
センサー接続先については、取付店にてご確認ください。

#### コマンド表

センサー番号	センサー	ON	OFF
1	メインユニット青線に接続したセンサ -	211	213
2	メインユニットセンサ - 2ボ - トのセンサ -	221	223
3	メインユニットセンサ - 3ボ - トのセンサ -	231	233

※センサーはシステムが作動してから5秒以上待ってからテストしてください。  
※センサーをOFFにしてもセンサーの電源がOFFになる訳ではありません。

### 【HORNET (VIPER) 作動状況の確認】

●HORNET (VIPER) が作動中か解除中かを確認することができます。

**1** P.6と同様にTERRAに電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。



**2** TERRA作動状況確認コマンドを入力します。

4 1 1

「ホーネット (バイパー) は作動中です」または「ホーネット (バイパー) は解除中です」とレポートしてくれます。



### 【エンジン作動状況の確認】

エンジンが作動中かどうかを確認することができます。

**1** P.6と同様にTERRAに電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。



**2** TERRA作動状況確認コマンドを入力します。

4 2 1

「エンジンは作動中です／エンジンは解除中です」とレポートしてくれます。



## 【発報履歴の確認】

●HORNET (VIPER) の警告や警報がどのセンサーによって出たかを確認できます。

1 P.6と同様に**TERRA**に電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

070123456781234

P.5と同様に**TERRA**に電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。

2 発報履歴確認コマンドを入力します。

4 3 1

431

「センサー1は警報を2回発報しました」  
「センサー2は警告を2回発報しました」  
などの履歴をレポートします。

## 【発報履歴の消去】

●警報履歴のメッセージを削除します。

1 発報履歴確認コマンドを入力します。

4 3 3

433

「履歴を削除します。もう一度入力してください。」

2 発報履歴確認コマンドを入力します。

4 3 3

433

「履歴を削除しました。」

## 機能設定

## 「TERRAの機能設定をします」

## 【警告時電話発信 設定】

●HORNET (VIPER) が警告を発した場合に緊急通報するように設定します。

1 P.6と同様に**TERRA**に電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

070123456781234

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。

2 警告時電話発信設定コマンドを入力します。

5 1 1

511

「警告電話発信機能設定しました。」

※センサーが反応して警告またはサイレンが発報した場合にあらかじめ登録済みの電話番号に緊急通報してくれます。

## 【警告時電話発信 解除】

●**TERRA**が警告を発した場合に緊急通報をさせないようにし、警報時のみ緊急通報するように設定できます。

1 警告時電話発信解除コマンドを入力します。

5 1 3

513

「警告電話発信解除しました。」

※センサーが反応して警報がでた場合にのみあらかじめ登録済みの電話番号に緊急通報してくれます。

【パニックモード】(ESP接続した場合に使用可能)

●電話機から強制的に車両に設置されたサイレンを鳴らすことができます。

**1** P.6と同様に**TERRA**に電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。

右はTERRA通信ユニットの電話番号が「07012345678」の場合です。



**2** パニックモードコマンドを入力します。

1 1 0

「ホーネット(バイパー)は警報を発報しました。」



電話機から強制的にサイレンを鳴らすことができます。

※パニックモードでは、あらかじめ設定されたサイレンタイム分のサイレンが鳴ります。  
 ※システム作動中、解除中でもパニックモードで強制的にサイレンを鳴らすことができます。  
 ※サイレン終了後はサイレンが鳴る前の状態に復帰します。

【外部チャンネル制御】

●電話機からのコマンドで**TERRA TA-2**に設置された外部機器の制御ができます。信号は(-)2 0 0 mAで出力されます。別売のリモートランナーRSK-3などの制御用としてご利用いただけます。

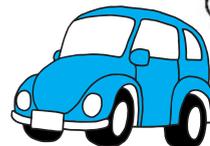
**1** P.6と同様に**TERRA**に電話をかけ、暗証番号を入力し、コマンド待ち状態にします。



**2** チャンネル2コマンドを入力します。

3 2 1

「チャンネル2出力しました。」



車両に設置した機器の制御ができます。

詳しくは**TERRA**取扱店または当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

**3** チャンネル3コマンドを入力します。

3 3 1

「チャンネル3出力しました。」



※チャンネル2、3の制御線(赤/白、青/白線)に機器が接続されていない場合には、外部機器の制御は行なえません。  
 ※ESP接続した場合にはHORNET・VIPERのチャンネル3に接続された機器が制御できます。この場合TA-2のチャンネル2からは出力されません。

## TERRA TA-2コマンド表

	制御 / 設定項目	作動 (ON)	解除 (OFF)
システム	パニックモ - ド (強制発報) 1	110	/
	システム ON/OFF 1	111	113
センサー	センサ - 1 作動 / 解除	211	213
	センサ - 2 作動 / 解除	221	223
	センサ - 3 作動 / 解除	231	233
外部出力	チャンネル2 出力 2	321	/
	チャンネル3 出力 2	331	/
状況確認	システム作動状況	411	/
	エンジン作動状況	421	/
	センサ - 発報履歴確認 / 消去	431	433
電話番号	警告電話発信設定 / 解除	511	513
機能設定	電話番号登録 電話番号 1, 2, 3	981 / 982 / 983	
	電話番号確認 電話番号 1, 2, 3	991 / 992 / 993	

- ※ トーン信号の発信できる電話機から**TERRA TA-2**の機能設定をします。
- ※ コマンド表のコマンドを入力するたびにダイレクトに機能を変更され、メッセージが流れます。
- ※ 機能設定後は通信を切断してください。
- ※ 回線接続中は連続してコマンド可能ですが、一度設定を終了し回線を切断した場合には、30秒以上待ってから次の設定を行なってください。(TERRA TA-2が回線を切断するためには、最大で約30秒程度かかります。)

- ※1 ESP接続した場合にのみご利用可能です。
- ※2 ESP接続した場合はHORNET・VIPERのチャンネル2、チャンネル3に接続された機器の制御となります。

## TERRA緊急通報について

**TERRA**に接続されたセンサーが作動した場合、あらかじめ登録済みの電話番号に緊急通報することができます。緊急通報は電話番号1、2、3の順に行います。電話番号1が通話中や圏外の場合には、電話番号2、3と順番に**TERRA**が通報してくれます。センサーが作動して警告、または警報サイレンがでてから緊急通報される時のタイミングは電話回線の接続状況によって異なります。**TERRA**が電波の弱い場所にあり回線にうまく接続できない場合には、回線への接続を2分おきに何度も試みます。

### 例1：メインユニット青線（センサー1）に接続されたセンサーが作動し、警告がでた場合の通報例

電話番号1に電話がかかります。

電話を受けると「センサー1が警告を発報しました。センサー1が警告を発報しました。センサー1が警告を発報しました。」と3回メッセージが流れて電話が切れます。

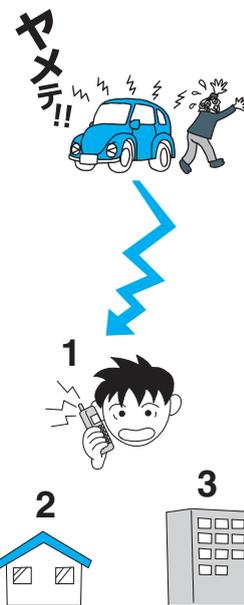
電話が切れる前に受け側から電話を切断した場合に、回線処理のため、30秒間制御できません。**TERRA**の制御を行ないたい場合には、メッセージをすべて聞き終わって、**TERRA**が回線を切断するのを待ってから電話をかけてください。数秒で復帰し、制御可能となります。

受側にて回線を切断した場合には、次の操作は30秒以上待ってから行なってください。

### 回線使用料について

**TERRA TA-2**から緊急通報があった場合には、通信料が発生します。お客様のお電話から**TERRA**の制御、機能設定などを行なった場合には、お客様がご利用の電話会社規定の料金がかかります。

※緊急発報中であっても**TERRA**を解除すると、緊急通報は停止し、通報の記憶は消去され、次回システムを作動しても緊急通報されません。



## アフターサービスについて

### アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理します。本機の保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証期間経過後は、修理によって本機の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本機の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 保証書について

商品には保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず保証書をお受取りの上、大切に保存してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。

シリアル番号（ID番号）は安全確保上重要なものです。お買い上げの際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。商品にはお客様登録カード（ハガキ）を添付しております。ご購入の際には、必ずお客様登録カードをお受取りください。

お客様の安全管理、アフターサービスのため、メインユニットのシリアル番号（ID番号）の登録は必ずお客様登録カード（ハガキ）により郵送にて行なってください。（FAX不可）また、ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。

### 修理をご依頼の前に

取付説明書に記載の「故障かな?と思ったら」(P.14)を参考にして、故障かどうかを確認してください。故障とお考えの前にカスタマーセンターにご相談ください。

使用上の誤りや不当な修理や改造による故障および損傷で修理サービスを依頼されますと、保証期間中であっても有料となります。新たにシリアル番号を発行した場合には保証期間中であっても有料修理扱いとなります。

- ・万一、故障が生じたときは、**TERRA**取扱店またはお買い上げの販売店に依頼してください。
- ・お近くに取扱店がない場合はカスタマーセンターにご相談ください。
- ・修理を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

### 修理を依頼されるときは

### —保証書は必ず添付してください—

次の事項を確認して、お買い上げの販売店または**TERRA**取扱店にご依頼ください。

- ① 型式名、型番号、シリアル番号  
(例：TERRA TA-2 1234567789)
- ② 故障の内容  
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか・時々かなど)
- ③ お買い上げ年月日
- ④ お買い上げ店名
- ⑤ お名前、住所、連絡先電話番号
- ⑥ 暗証番号を必ず初期設定（0000）に戻してください。

### ホーネットカスタマーセンター

TEL03-5697-7341 FAX0569-26-0089 (月～金 午前10時～午後5時/土・日・祝祭日、年末年始等は除く)

お問い合わせの際は、本製品のシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。

■製造発売元

**KATO-DENKI**

加藤電機株式会社

〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

